　高等部の進路指導に関する学習計画

　本校高等部の進路指導に関する学習について説明します。

　○進路指導のねらい

① 学習活動を通して、社会生活、職業生活に必要な知識や態度を身に付ける。

② 自分自身についての理解を深めるとともに、自分の将来について考え、主体的に進路を選択・決定することができる。

⇒卒業後の生活に必要な能力や態度を育成し、自分自身を知り、自分に合った進路選択ができるようになることです。

○進路指導に関する学習は、進路指導計画に基づき、ＨＲや職業の時間及び学校での教育活動全体で行われています（別表１を参照ください）。

○高等部における進路指導関係の主な行事としては、職場見学、職業ガイダンス、インターンシップ、産業現場等における実習、進路相談会があります。下表は高等部３年間のそれら行事の流れです。それぞれの行事の概要については別表２～６を御覧ください。また、これ以外にも作業学習や専門教科等の職業教育により、将来自立し社会参加するための学習をしています。

進路指導関係行事の流れ

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | １年生 | ２年生 | ３年生 |
| １学期 |  | 職場見学（5月） |  |
| 校内実習(6月) | 校内実習（6月） | 産業現場等における実習 （6～7月） |
|  | 職業ガイダンス（7月） |  |
| 夏季休業 |  |  | 進路相談会（7月） |
| ２学期 | 校内実習（9～10月） | 産業現場等における実習 （9～10月） | 産業現場等における実習 （9～10月） |
| ３学期 | 課程１　インターンシップ |  |  |
| 校内実習(1～2月) | 産業現場等における実習 （1～2月） | 産業現場等における実習 （1～2月） |

○進路指導に関する窓口は、進路指導主事となっています。進路に関する悩みや御不明な点などは学級担任を通して積極的に御相談ください。また、家庭訪問や個別懇談の機会、研修会等の機会を利用され、進路に関する情報を十分に得ていただけますようお願いいたします。